

## 理科の学習、星の夜間観察についてのお願い

前回の「月の夜間観察」のご協力、ありがとうございました。今回は、「星の夜間観察」です。何度もお手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

①星は時刻によって、見える位置が変わっていくのか。②星の並び方は変わるのか。について学習します。安全のため、必ずお家の方と観察をさせるようにお願いします。

観察の期間・・・9月17日(土)～19日(月)または、  
9月23日(金)～25日(日)のいずれか1日  
※晴れたとき、または、晴れ間のあるとき

天候によっては、  
延長するかも  
しれません。

観察の時間・・・午後7時ごろと午後9時ごろの2回  
(※観察の方法の②③参照)

観察の方法・・・①明るいうちに、観察のための、見通しのよい安全な場所を決めて  
おく。ワーク86・87ページの記録の準備をする。

2時間空ける。  
できない場合でも、  
1時間以上空ける。

- ・「日付」を書く。
- ・「観察した場所」を書く。(例：家の前の広場)
- ・方位磁針などで方位を確かめ、目印になる物を書く。  
(例：電信柱、大きな木)

②午後7時ごろ、調べる星を探し、星の見える位置と並び方を記録する。

③午後9時ごろ、もういちど同じ場所で、星の見える位置と並び方を記録する。

☆調べる星について☆

**北の空**・・・カシオペヤ座 (すすんで 北と七星・こぐま座)

**真上の空(南)**・・・夏の三大角 (すすんで はくちょう座)

**真上の空(南)**  
夏の三大角

真上の空の星は、見える位置の変わり方が分かりにくいです。そこで、電信柱や家の軒などの下に立って、それらを目印になる物にするとよいです。

**北の空**  
カシオペヤ座

**タブレットやスマホのアプリも便利です。**

タブレットやスマホのアプリを利用すると、星の観察がしやすくなります。学校では、タブレットの「スターウォーク」というアプリを利用しています。他にも、実際の風景も見ながら観察できるアプリもあると思いますので、よかったら使用させてください。